

I 類

保健師専門問題

令和6年度施行 特別区職員 I類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、〔問題1〕から〔問題3〕まで3題です。全問必須解答です。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題集を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

〔保健師 問題1〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～③は、ヘルスプロモーションに関する記述であるが、文中の空所A～Gに該当する語又は語句を解答欄に記入せよ。

- ① ヘルスプロモーションとは、1986年にカナダの で開催された第1回ヘルスプロモーション国際会議で採択された 憲章において、「人々が自らの健康を し、改善することができるようにするプロセスである」と定義された。
- ② 憲章におけるヘルスプロモーションの活動原則には、、 及び の3つが挙げられている。
- ③ 2005年にタイの で開催された第6回ヘルスプロモーション国際会議では、 憲章が採択され、国際化した世界における健康の を管理するために必要な活動と責務、誓約が確認された。

(2) 次の①～③は、児童福祉法に規定する児童福祉施設に関する記述であるが、該当する施設を解答欄に記入せよ。

- ① 地域の児童の福祉に関する各般の問題につき、児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものに応じ、必要な助言を行うとともに、児童相談所、児童福祉施設等との連絡調整等を総合的に行うことを目的とする。
- ② 障害児を日々保護者の下から通わせて、日常生活における基本的動作の指導、独立自活に必要な知識技能の付与又は集団生活への適応のための訓練などの支援を提供することを目的とする。
- ③ 児童遊園、児童館等、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的とする。

(3) 次の①～③は、学校保健安全法及び同法施行規則に規定する学校保健に関する記述であるが、文中の空所ア～キに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

- ① その他の職員は、相互に連携して、 又は児童生徒等の健康状態の日常的な観察により、児童生徒等の心身の状況を把握し、健康上の問題があると認めるときは、遅滞なく、当該児童生徒等に対して必要な指導を行うとともに、必要に応じ、その に対して必要な助言を行うものとする。
- ② は、感染症にかかっており、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、出席を停止させることができ、その出席停止の基準は、百日咳の場合は、特有の咳の消失、又は 日間の適正な抗菌性物資製剤による治療が終了するまでであり、麻疹の場合は、解熱した後 日を経過するまでとされている。
- ③ 市町村の は、翌学年の初めから学校に就学させるべき者で、当該市町村の区域内に住所を有するものの就学に当たって、その健康診断を行わなければならない。

〔保健師 問題2〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～④は、母子保健の指標に関する記述であるが、文中の空所A～Dに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

- ① 妊産婦死亡とは、妊娠、分娩、産褥の合併症による妊娠中又は妊娠終了後満 日未満の女性の死亡のことである。
- ② 人口動態統計における死産とは、妊娠満 週以後の死児の出産のことであり、自然死産と人工死産に分けられる。
- ③ とは、妊娠満22週以後の死産と早期新生児死亡を合わせたものである。
- ④ 新生児死亡とは、生後 週未満の死亡のことであり、早期新生児死亡とは、生後1週未満の死亡のことである。

(2) 次の文は、保健統計に関する記述であるが、文中の空所ア、イに該当する語を解答欄に記入せよ。

代表値とは、分布を代表する値であり、、中央値、 などがある。正規分布の場合は、、中央値、 は一致するが、分布が右に尾を引いている場合は、 < 中央値 < となる。

(3) 我が国のある時点における年少人口が1,478万人、生産年齢人口が7,450万人、老年人口が3,621万人であるとき、次の①～④を計算の過程を示し、小数点以下第2位を四捨五入して求めよ。

- ① 年少人口指数
- ② 従属人口指数
- ③ 老年人口指数
- ④ 老年化指数

〔保健師 問題3〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文は、母子保健法第17条の2に規定する産後ケア事業に関する記述であるが、文中の空所A～Dに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

市町村は、出産後 年を経過しない女子及び の心身の状態に応じた保健指導、 に伴う世話又は に関する指導、相談その他の援助を必要とする出産後 年を経過しない女子及び につき、産後ケア事業を行うよう努めなければならない。

- (2) 次の①、②は、介護保険法に規定する地域包括支援センターに関する記述であるが、文中の空所ア～オに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 地域包括支援センターは、包括的支援事業として、総合相談支援業務、 業務、包括的・継続的 支援業務及び介護予防 業務を実施する。
- ② 地域包括支援センターには、、 及び の3職種又はこれらに準ずる者を配置する。

- (3) 次の①～③は、医療法に関する記述であるが、文中の空所a～fに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

- ① 病院とは、 人以上の患者を入院させるための施設を有するものをいい、診療所とは、患者を入院させるための施設を有しないもの又は 人以下の患者を入院させるための施設を有するものをいう。
- ② 助産所とは、助産師が公衆又は特定多数人のためその業務を行う場所をいい、妊婦、産婦又は褥婦 人以上の入所施設を有してはならない。
- ③ 医療計画の記載事項には、がん、、心筋梗塞等の心血管疾患、 及び の5疾病の治療又は予防に係る事業に関する事項などがある。